

# わたしたちがつくる豊かな社会 輝く日本の中小企業

## 中小企業憲章・条例推進月間、中小企業魅力発信月間キックオフ

中小企業憲章・条例推進月間と、「中小企業の日」(7月20日)・「中小企業魅力発信月間」(7月)のキックオフとして、中小企業家同友会全国協議会(中同協)ではより多くの方に中小企業の存在意義や魅力・社会的役割を知っていただく行事を開催します。「社会の主役」である中小企業の活性化が日本経済の発展につながることを確認する機会としましょう。

ぜひご参加ください。

日時:6月3日(金) 13:00~17:00

開催方法:オンライン(YouTube ライブ配信)

(開催1週間前に資料とURLをお送りします)

対象:同友会会員、自治体、金融機関、学校関連など幅広く

会費:無料



7月20日は中小企業の日

### スケジュール

#### 〈第1部〉13:00~14:20

オープニング/開会あいさつ/趣旨説明

来賓あいさつ(経済産業委員長、中小企業庁、中小企業基盤整備機構)

基調講演(60分)

慶応義塾大学経済学部教授 植田浩史氏

#### 〈第2部〉14:30~15:30

実践報告(3名×20分)

川中英章氏(株)EVENTOS 代表取締役、中同協共同求人委員長)

橋本久美子氏(株)吉村 代表取締役社長、東京同友会代表理事)

松田泰幸氏(株)平野 代表取締役、愛媛同友会理事)

#### 〈第3部〉15:40~17:00

国会各政党、中小企業団体、労働団体からのコメント

まとめ/エンディング

### ◎お申し込み方法

お申込み・お問い合わせ  
はご所属の同友会事務局  
までお願いいたします。

同友会会員以外の方専用

下記URLまたはQRコード  
にてお願いいたします。

<https://forms.gle/do9se55Jexontah87>



主催:中小企業家同友会全国協議会(中同協)  
後援:中小企業庁、中小企業基盤整備機構



中小企業家同友会全国協議会  
東京都千代田区九段南4-7-16 市ヶ谷KTビル3F  
電話:03-5215-0877  
FAX:03-5215-0878  
<https://www.doyu.jp/>

## 基調講演

### 中小企業の存在価値の発揮は地域の総合力強化の要



**植田 浩史氏**  
慶応義塾大学経済学部教授  
中同協企業環境研究センター座長

#### (プロフィール)

1984年 東京大学経済学部卒業。1989年 東京大学大学院経済学研究科、第二種博士課程を単位取得退学。2006年 大阪市立大学大学院教授などを経て慶應義塾大学経済学部教授就任。2010年より中同協・企業環境研究センター委員、副座長を経て2020年4月より座長就任。多くの自治体で中小企業振興基本条例の策定や振興会議に関わり、現在も東京都新宿区、板橋区、杉並区で座長などを務める。専門分野は中小企業論、経営史、産業史。

## 実践報告

### 【地域再生】積極果敢な経営で未来に希望の持てる地域をつくる



**川中 英章氏**  
(株)EVENTOS 代表取締役  
中同協共同求人委員長

設立年:1988年  
資本金:4,000万円  
社員数:50名  
事業内容:各種ケータリングサービス・催  
事の企画運営・飲食店・産直市  
場

URL:<https://www.eventos.co.jp/>

(株)EVENTOSは「From Farm To Table(農園から食卓まで)」をコンセプトに、広島県安佐南区沼田吉山地域でイタリアンレストランと、地域農家の直売所や飲食スペースを併設した施設を展開し、食を通じて地域の農業振興や活性化を行っています。

主力の企業向けケータリングサービスがコロナ禍で大きな影響を受けますが、吉山地域での農村活性化事業の経験を生かし、ビジネスモデルの横展開として2021年から島根県江津市の有福温泉で宿泊と飲食を展開し地域の再生に取り組んでいます。

### 【市場創造】業界支援で日本茶の未来を拓く～失敗を責めず新たな挑戦を楽しむ



**橋本 久美子氏**  
(株)吉村 代表取締役社長  
東京同友会代表理事

設立年:1954年  
資本金:9,100万円  
社員数:226名  
事業内容:食品用(おもに日本茶・米・海苔・健康食品)  
パッケージの企画、製造販売

URL:<https://www.yoshimura-pack.co.jp/>

(株)吉村は、日本茶葉の消費が低迷する中、その魅力を広げるためにクラウドファンディングなども活用して新しいビジネスモデルをつくり、全国8000件の取引先へお茶の可能性を示すという大胆な市場戦略を打ち出しました。

ドリップ用茶器で上質なお茶の時間を楽しむ「刻音(ときね)」や、お湯を注げばワンアクションであたたかいお茶が飲める「リーフティーカップ」、シェイカーでたてる「おうち抹茶」など。その源は、失敗を前提として責めず、社員の新たな挑戦を評価してきたことにあります。

### 【SDGs】薬局が取り組むSDGs ～健康で環境にやさしい暮らしの実現に向けて～



**松田 泰幸氏**  
(株)平野 代表取締役  
愛媛同友会理事

設立年:1982年  
資本金:3,000万円  
社員数:34名  
事業内容:保険調剤薬局

URL:<https://www.hirano-pharmacy.co.jp>

健康は環境に大きく依存していることから、平野薬局では2009年から環境問題に取り組んでいます。全社員がエコ検定を受験し、エコアクション21の認証をはじめ、再エネへの切り替えも進めています。その中で薬局の目指す「健康で環境にやさしい暮らしの実現」とは「持続可能な未来」であり、SDGs(国連・持続可能な開発目標)の達成は理念の実現につながることに気がつき、取り組みを本格化しています。会社での様々な取り組みと、社員が自分事として取り組んでいる仕組みづくりについて紹介します。